

調査概要

【調査目的】

過去3回実施した調査と同様、全国の病院の医用放射線機器導入状況、利用者の評価、今後の導入状況などを調査し、現状を把握する。
また、前回実施の調査結果からの傾向の変化・推移を分析し、医療現場のニーズに合った製品、サービスを提供する為の基礎資料とする。

【調査項目】

1. 導入実態
 - 医用放射線機器の導入状況
 - 医用放射線機器の導入台数
 - 導入時期・買い替えの年数
2. 利用実態
 - 中古機器の利用状況
 - 故障の発生状況
 - 機器への満足度
 - 保守点検の実施状況・アフターサービスへの満足度
 - メーカーへの改善希望
3. 今後の動向
 - 今後の導入予定
 - 今回の導入時に重視する点

【調査方法】

郵送調査

設置形態、病床数、地域等の割付を調査票発送前に決定し、以下を封入し、調査対象者に郵送。
・11頁の調査票
・調査対象製品の適用・解釈をまとめた「調査機器適用表」
・調査依頼状
・返信用封筒

* 調査期間途中で未回収施設に調査票を再発送。

【調査対象】

1. 調査対象者
 - 全国の病院に勤務する放射線科技師長 1000名
 - 調査対象者の選定は、「全国病院職員録」(医事日報刊)を使用し、放射線技師長宛で発送。
2. 調査対象施設
 - 国立病院及び大学附属病院
 - 自治体立病院
 - 国公立以外(大学附属病院は除く)病院
 - 注:設置形態、病床数、地域等の割付は事前に決定。

【発送数・回収数】

病院規模	発送数	回収数	回収率
500床以上	200	90	45%
300～499床	200	88	44%
100～299床	200	114	57%
99床以下	400	188	47%
全体	1000	480	48%

【実査期間】

2003年9月19日～2003年12月1日(調査票発送～締切 * 督促期間含む)